



慶應義塾大学ビジネス・スクール

ケースメソッドによる社内教育へのチャレンジ 株式会社東急マーチャンダイジングアンドマネージメントの場合

5

- チャレンジの背景ときっかけ -

東急マーチャンダイジングアンドマネージメント社

10 株式会社東急マーチャンダイジングアンドマネージメント（以下TMM）は、たまプラーザ東急ショッピングセンター、青葉台東急スクエア、クイーンズスクエア横浜 [アット!]をはじめとする、東急沿線の6つの大規模商業施設を受託運営する他、物販業の経営、その他の商業コンサルティング業務を行っている。親会社は東京急行電鉄で、TMMはその100%出資による子会社である。

15

1996年に設立されたTMMは商業施設の運營業務を東急電鉄から受託する形で始まり、1999年には施設内に直営店を開業するなど、積極的な事業展開を行っている。会社の設立から8年経った2004年現在、従業員は110名となった。社内の業務は既存のショッピングセンター（SC）の施設管理を行う管理担当、SC全体のプロモーションを行う販促担当、売上やコストの管理を行う経理担当、そしてテナントの営業指導や新店舗の誘致を行うMD担当の4つの業務に分類されている。

20

このケースは慶應義塾大学ビジネス・スクール博士・修士課程併設科目「ケースメソッド教授法特論」の教材とするために、株式会社東急マーチャンダイジングアンドマネージメントの協力のもとに、渡邊有貴が作成した。登場するブランド名等の固有名詞は偽装されている。また、ケースの教育効果を高める目的で、内容の一部を脚色している。(2004.11)

本ケースは慶應義塾大学ビジネス・スクールが出版するものであり、ケースの複製等についての問い合わせ先は慶應義塾大学ビジネス・スクール（〒223-8523 神奈川県横浜市港北区日吉本町2丁目1番1号、電話 045-564-2444、e-mail case@kbs.keio.ac.jp）。また、ケースの注文は <http://www.kbs.keio.ac.jp/case/index.html>。慶應義塾大学ビジネス・スクールの許可を得ずに、本ケースのいかなる部分の複製、検索システムへの取り込み、スプレッドシートでの利用、またはいかなる方法（電子的、機械的、写真複写、録音・録画、その他種類を問わない）による伝送は、これを禁ずる。

Copyright©2004 は慶應義塾大学ビジネス・スクールが保有する。